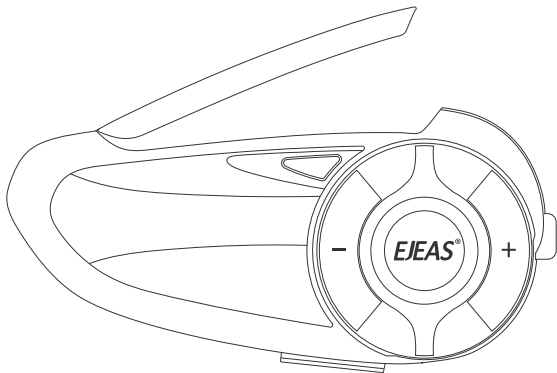


EJEAS®



その他の言語

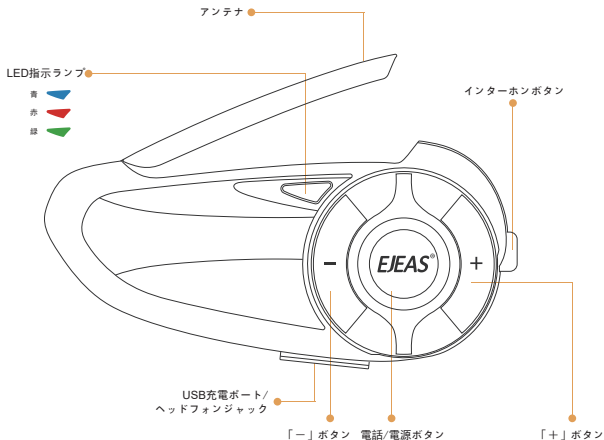


Q8

ユーザーマニュアル
メッシュグループインターホンシステム

🔗 www.ejeas.com

製品紹介



MESH6人
インターホン



Bluetooth
インターホン



音楽共有



IP67防水



音声アシスタント



FMラジオ



EUCリモコ
ンハンドル

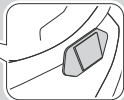
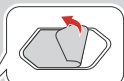
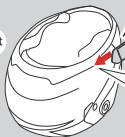


モバイルAPP
をサポート

1



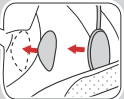
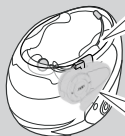
或は



2



3



4

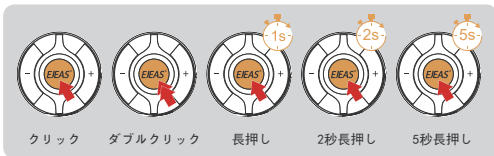


5



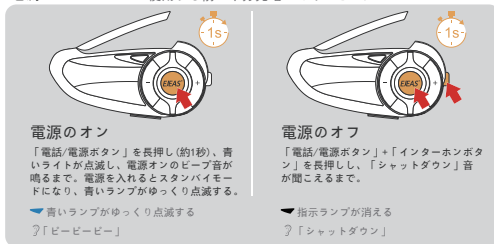
製品操作

ボタン説明



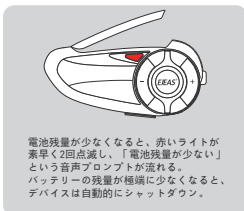
基本操作

電源のオン/オフ 使用する前に十分充電してください。



リセット: 充電中は自動的に電源が切れますが、電源を入れた後は充電しながら使用できます。

電池残量低下提示



充電指示



電量チェック: Bluetooth 経由で携帯電話に接続すると、携帯電話にバッテリーのアイコンが表示されます。

Meshインターホン機能



共音機能

(Meshを有効にすると、Bluetooth音楽を同時に再生できます。)

Meshインターホンは、マルチホップ技術(通信周波数470~488MHz)を採用したメッシュネットワークインターコムで、多人数で通話する場合でも場所に制限されず、インターコムの有効範囲内で人が自由に移動でき、従来のチェーン型Bluetoothインターホンよりも優れています。また、伝送距離が長くなり、耐干渉性も向上します。



特徴: 最大6人まで通話可能、合計5チャンネル。聞き役として参加し、話さず聞いてインターホンに参加する場合、人数に制限はありません。

Meshマイクをミュート



Meshインターホン使用時、「インターホンボタン」を短く押すとマイクがミュートになり、自分の声が他人に伝わりません。

♪「マイクをミュート」

「インターホンボタン」をもう一度短く押すと、ミュートを解除します。

♪「マイクのミュートを解除する」

注: Meshインターホンにのみ有効です。

Mesh VOX音声感度

Meshインターホン使用時、通話しないとスリープ状態になります。話したらすぐにシステムを起動し、インターホンを開始します。ユーザーは環境に適応するために自分で感度を調整することができ、誤ってシステムを起動したり、起動するために過剰な音が必要になったりすることを防ぎます。

感度設定は5段階あり、デフォルトはレベル3です。レベル5は最も感度が高く、システムを起動するのが簡単で、レベル1は最も感度が低くなります。

高速で走行する場合は、風切り音がマイクを動作させるのを避けるために、低いレベルを使用して、大きな声で話してマイクを有効にしてください。低速走行時は高レベルを使用でき、ささやき声でマイクを簡単に起動できます。

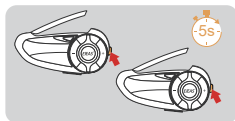


Meshインターホンをオンにした後、「インターホンボタン」+「+ボタン」を同時に長押しすると、感度が循環に切り替わります。

1→5→1 サイクルに切り替える。

♪「[VOX n] (nは1~5で5段階を表します)」

チームメンバーとしてのトランシーバーのペアリングプロセス:



- ① すべてのトランシーバーはまずインターホムのペアリング状態に入り、「インターホンボタン」を長押しし(約5秒)、ブロンプト音が聞こえるまで、赤と緑のライトが交互に点滅する。

赤と緑のライトが交互に点滅する
? Meshシステムペアリング



- ② そのうちの 1 つをペアリングサーバーとして選択し、「インターホンボタン」をクリックすると、「ビー」という音が鳴り、赤と緑のライトが交互に点滅します。

赤と緑のライトが交互に点滅する
? 「ビー」

しばらく待つと、すべてのトランシーバーから「ペアリング成功」という音声が聞こえます。つまり、ペアリングが成功したということです。

? “「ペアリング成功」 ”

しばらく待つと、すべてのトランシーバーから「チャンネル n, xxx.x MHz」というブロンプトが聞こえます。この時、お互いに話し、お互いの声を聞くことができます。

インターホン再接続



次回電源を入れるときは、「インターホンボタン」を短く押すと、「Meshシステムに入る」というメッセージが表示され、しばらくすると「チャンネル n, xxx.x MHz」というメッセージが表示され、インターホンを開始できます。

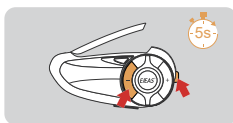
Meshインターホンをオフ



Meshインターホンをオフにするには、「インターホンボタン」を長押し(約 1 秒)すると、音声ブロンプトが「Mesh オフ」となります。

リスニングとしてのトランシーバーのペアリングプロセス:

他のトランシーバーがチームを結成している場合、チームのリスニングとしてペアにすることができます。



- ① ペアリングするトランシーバーを手に取り、ペアリングのリスニングモードに入り、「インターホンボタン」+「-ボタン」を長押し(約5秒)、「Meshシステムリスニングモードペアリング」を提示し、赤と緑のライトが交互に点滅する。

赤と緑のライトが交互に点滅する
? 「Meshシステムリスニングモードペアリング」



- ② ペアリングしたトランシーバーをペアリングサーバーとして使用し、ペアリングのリスニングモードに入り、「インターホンボタン」+「-ボタン」を長押しする(約 5 秒)。

注: 参加していないマシンは、サーバー経由でのみ再度参加できます。
? 「Meshシステムリスニングモードペアリング」

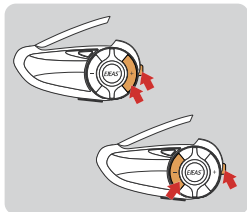


- ③ もう一度「インターホンボタン」をクリックすると、「ビー」という音が鳴り、赤と緑のランプが交互に点滅する。

赤と緑のライトが交互に点滅する
? 「ビー」

しばらく待って、すべてのトランシーバーから「ペアリング成功」という音声が届きます。またしばらく待つと、すべてのトランシーバーから「チャンネル n, xxx.x MHz」というプロンプトが届き、インターホンネットに参加し、インターホンを行うことができることを示します。

インターホンチャンネル切り替え

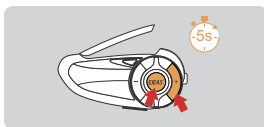


合計 5 つのチャンネルがあり、「インターホンボタン」+「+ボタン」/「-ボタン」をクリックして、チャンネルを前後に切り替えます。チーム全体が同じチャンネルを維持して通話する必要があることに注意してください。

信号が不安定な場合は、チャンネルを切り替えるとより良い通話効果が得られます。

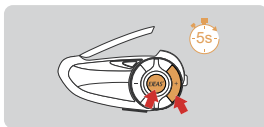
? 「チャンネル n, xxx.x MHz」

2人用Bluetoothインターホン機能



- 1 電源を入れた後、赤と青のライトが交互に点滅するまで、「電話/電源ボタン」+「+ボタン」を長押しする（約 5 秒）。そして、ペアリング音声プロンプト「Bluetooth インターホンペアリング」があり、他のトランシーバーとの接続を待っています。

赤と青のライトが交互に点滅する
? 「Bluetooth インターホンペアリング」

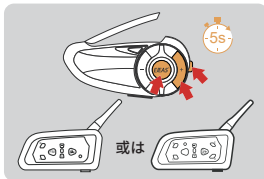


- 2 もう 1 台のトランシーバーも同じ操作でペアリング状態に入り、2台のトランシーバーがお互いを発見した後、一方のトランシーバーがペアリング接続を開始します。

しばらく待つと、接続成功します。

? 「ペアリング成功」

旧モデルとペアリング

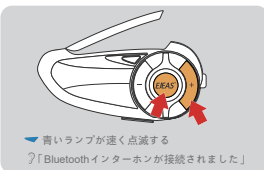


- 1 「電話/電源ボタン」+「+ボタン」+「インターホンボタン」を同時に約5秒間長押しすると、ペアリングが開始されます（赤と青のライトが交互に点滅します）。

赤と青のライトが交互に点滅する

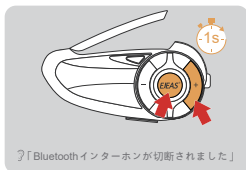
- 2 旧モデル（V6/V4）は、指示に従って検索状態に入り、ペアリングが成功するまで待ちます。

インターホン接続



青いランプが速く点滅する
? 「Bluetoothインターホンが接続されました」

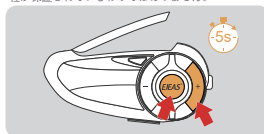
インターホンが切断



? 「Bluetoothインターホンが切断されました」

ペアリングされたヘッドフォンまたは他のブランドの Bluetooth トランシーバーを検索する

注: この機能は、市販されているすべてのBluetoothヘッドセットまたはBluetoothトランシーバーとの互換性が保証されているわけではありません。



- ① 「電話/電源ボタン」 + 「+ボタン」 を同時に約5秒間長押しして、赤と青のライトが交互に点滅するまで、「Bluetooth インターホンペアリング」という音声が聞こえる。

赤と青のライトが交互に点滅する

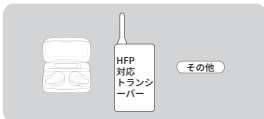
「Bluetooth インターホンペアリング」



- ② また「電話/電源ボタン」 + 「+ボタン」 をクリックして、「Bluetooth インターホン検索」という音声が聞こえ、赤と青のライトが交互に点滅する。

赤と青のライトが速く交互に点滅する

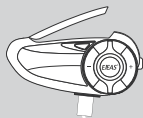
「Bluetooth インターホン検索」



- ③ このとき、トランシーバーはペアリング状態にある他のトランシーバーを検索しており、他のトランシーバーを発見した後、ペアリング接続を開始する。

ペアリング成功? 「ペアリング成功」

ファームウェアのアップグレード

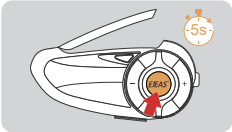


USBケーブルを使用して製品をコンピュータに接続し、「EJEAS Upgrade.exe」アップグレードソフトウェアをダウンロードして開き、「Upgrade」ボタンをクリックしてアップグレードを開始し、アップグレードが完了するまで待ちます。

注: アップグレードには、製品に付属するケーブルを使用する必要があります。

携帯ペアリング

このトランシーバーは、携帯電話への接続、曲の再生や通話、音声アシスタントの起動をサポートします。同時に接続される最大2台の携帯電話をサポートします。



1 電源を入れた後、「電話/電源ボタン」を長押しして（約5秒）、赤と青のライトが交互に点滅するまで、「携帯ペアリング」という音声プロンプトが聞こえる。

赤と青のライトが交互に点滅する
「携帯ペアリング」



2 携帯のBluetooth経由で「Q8」という名前のデバイスを検索し、クリックしてペアリングする。

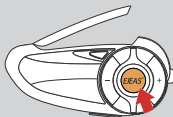
接続成功。ブルーライトがゆっくりとダブルフラッシュ
「ペアリング成功」



バッテリー残量は携帯電話のBluetoothアイコンに表示される
(携帯電話HFPへの接続が必要)

Bluetooth と携帯電話の再接続

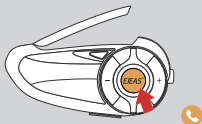
電源を入れた後、最後に接続した携帯Bluetoothに自動的に接続される。
接続がない場合は、「電話/電源ボタン」をクリックして、前回最後に接続した携帯Bluetoothに再度接続します。



携帯コントロール

電話に出る

電話がかかってきたら、「電話/電源ボタン」をクリックする



電話を拒否



電話がかかってくると、「電話/電源ボタン」を約1秒間長押し

電話を切る



通話中に、「電話/電源ボタン」をクリック

リダイヤル通話



スタンバイ時や音楽再生時、「電話/電源ボタン」を素早くダブルクリック

リダイヤルをキャンセル



リダイヤル中に、「電話/電源ボタン」をクリック

電話優先

電話がかかってくると、Bluetooth音楽、FMラジオ、インターホンが中断され、電話を切ると再開されます。



音声アシスタント

スタンバイ/音楽再生中に、「電話/電源ボタン」を長押しします。携帯電話のサポートが必要です。



音楽コントロール

再生一時停止



音楽再生中



前の曲



音量ー



次の曲



音量+



ラジオ (FM)

FMオン/オフ 76~108MHz

ラジオ局を自動的に検索し、見つかったら自動的に再生します。 インターホン中に FM をオンにして、インターホンの同時にラジオを聞くことができます。



-1s

「+ボタン」 + 「-ボタン」を長押し(約1秒)、
プロンプト音「FMラジオ」。

♪「FMラジオ」

「+ボタン」 + 「-ボタン」を長押し(約1秒)、
プロンプト音「FMラジオオフ」。

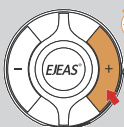
♪「FMラジオオフ」

チャンネル切り替え



-2s

次のチャンネル
を切り替え



-2s

前のチャンネル
を切り替え

音量調節 FMの音量は合計7段階

FMを単独使用する場合



音量-



音量+

FM+インターホンの場合



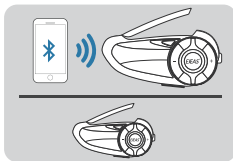
音量-



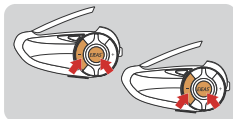
音量+

音楽共有

携帯で再生した音楽をBluetooth経由で他のデバイスに共有する機能で、Bluetoothインターホン中にはこの機能は使用できません。携帯を2台同時に接続している場合、この機能は使用できません。



- ① 1 台のトランシーバーをマスターとして携帯に接続し、もう 1 台をスレーブとして使用します。

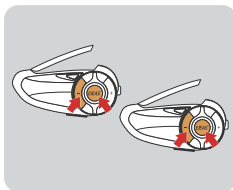


- ② マスターとスレーブは、「電話/電源ボタン」+「ーボタン」を同時にクリックして、音楽共有検索接続状態に入ります。

♪ 「音楽共有」

接続が成功すると、マスターの携帯の音楽を再生すると、スレーブのスピーカーでも音楽を再生できます。

♪ 音楽共有接続成功



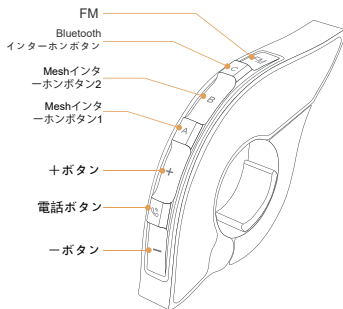
「電話/電源ボタン」+「ーボタン」をもう一度クリックして、音楽共有を終了できます。

♪ 音楽共有接続が切断

ハンドル EUC (オプション)

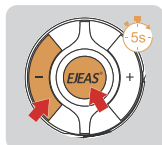
ボタンの説明

ボタン	動作	機能
＋ボタン	クリック 音楽のみ、またFMのみ	会話音量+/ 音楽音量+/ FM音量+
	長押し	音楽再生中-次の曲 FM-前のチャンネル
	ダブルクリック 会話と音楽同時	会話音量+/ 音楽音量+/ FM音量+
－ボタン	クリック 音楽のみ、またFMのみ	会話音量－/ 音楽音量－/ FM音量－
	長押し	音楽再生中-前の曲 FM-次のチャンネル
	ダブルクリック 会話と音楽同時	会話音量－/ 音楽音量－/ FM音量－
電話ボタン	クリック	電話がかかってきたら電話に出る 通話中に電話を切り、音楽を再生/一時停止 携帯が繋がらない時は、最後に接続した携帯に接続
	長押し	電話がかかってきたら着信を拒否 音声アシスタント
	ダブルクリック	最後の番号にリダイヤル
Meshインターホンボタン1	クリック	1. Meshインターホンオン 2. Meshが接続されると、マイクミュート/ミュート解除
	長押し	なし
	ダブルクリック	Meshインターホン中は、VOX感度を切り替える
Meshインターホンボタン2	クリック	Meshインターホンオフ
	長押し	なし
	ダブルクリック	なし



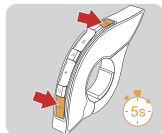
ボタン	動作	機能
Bluetooth インターホン ボタン	クリック	Bluetoothインターホン接続を開始
	長押し	接続を解除
	ダブルクリック	楽共有の開始/終了
FMボタン	クリック	FMオン/オフ
－ボタン+ FMボタン	超長押し	ハンドルのペアリング記録をクリア

ハンドルペアリング



- ① 製品の「電話/電源ボタン」+「－ボタン」を約5秒間長押しすると、ハンドルペアリングモードに入り、「ハンドルペアリング」の音声流れ、赤と青のライトが交互に点滅する。2分以内にペアリングが成功しない場合、ペアリングは終了する

赤と青のライトが交互に点滅する
「ハンドルペアリング」



- ② ハンドルの「FMボタン」+「－ボタン」を約5秒間長押しして、レコードを消去し、赤と青のライトが点灯するまで。

赤と青のライトが点灯するまで



- ③ EUCは任意ボタンをクリックする。

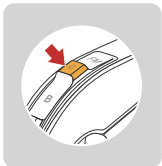
ペアリング成功 「ペアリング成功」

2分以内にペアリングが成功しない場合、ペアリングは終了する

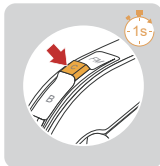
ハンドル操作

Meshインターホンの再接続/切断と携帯制御はマシン上の操作と同じです。

Bluetoothインターホン接続



Bluetoothインターホンが切断



FMオン/オフ





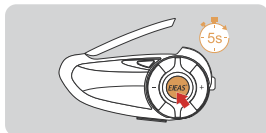
- ① Meshインターホンの再接続/切断と携帯制御はマシン上の操作と同じです。



iOS



Andriod



- ② 「電話/電源ボタン」を長押し（約5秒）して、赤と青のライトが交互に速く点滅するまで、携帯電話のペアリングに入ります。

赤と青のライトが交互に速く点滅する

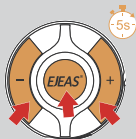


- ③ アプリを開き、右上隅のBluetoothアイコンをクリックすると、インターフェイスに見つかったインターホンデバイスの名前が表示され、接続するインターホンデバイスの名前を選択し、クリックして接続します。(iOS システムは、携帯ペアリングを再度開始し、システム設定 -> Bluetooth に移動し、オーディオBluetoothを接続する必要があります)

次回使用するときにはアプリを開き、右上隅のBluetoothアイコンをクリックして、ペアリングされたデバイスからトランシーバーに接続します。

アプリは、インターホングループ、音楽制御、FM制御、シャットダウン、認証クエリおよびその他の機能を提供します。

データリセット



「電話/電源ボタン」+「+ボタン」+「-ボタン」を約5秒間長押しして、「デフォルト設定に戻す」という音声プロンプトが流れ、ペアリング記録が削除され、自動的に再起動されます。

「デフォルト設定に戻す」